

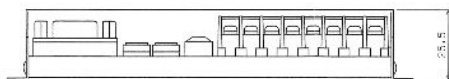
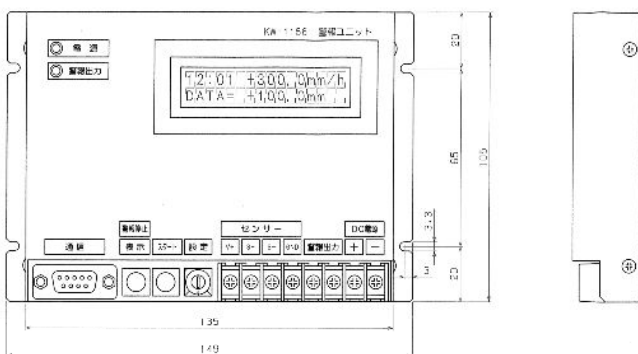
データロガー

様々な現場状況に対応できるよう、1チャンネル～24チャンネルまで多彩なデータロガーをラインナップ。また、全ての機種が通信ポートを持っており、無線モデムや通信モデムを接続することにより遠方からの監視が可能となります。

◇1ch データロガー（警報ユニット）



サイレン・回転灯接続状況



■特長

◇警報発令機能

測定データから1分おきに警報判定を行い、異常時にはサイレンや回転灯を作動させることができます。フレキシブル伸縮計と組み合わせれば地すべり警報器となります。

◇液晶画面

変位量の数値を液晶画面で確認できます。

■1ch データロガー仕様

型 式		KW-1156	オプション	
センサ入力	アナログ入力	1ch : 0~9.999V を 0~9999に変換		
	センサ用	DC11.5V前後 (DC電源端子に12V供給の場合)	DC12→2V4変換ケーブル	
	電源出力	最大0.3A ※DC電源の電圧及び容量に依存		
記録メモリ	記憶項目	年月日, 時刻, 入力電圧, 物理量変換値, 警報出力有無, 電源電圧 例: "050131, 230000, 9999, +999.9, , 0, 122"		
	容量	最大9999回分 (超過すると1番から上書き)		
通信	用途	メモリデータの回収や各種設定を行う	RS-485インタフェース	
	方式	RS-232C 9600bps Dsup9Pinオス	(アドレス設定1~9可能)	
操作・設定	操作ボタン	「警報停止/表示」、「スタート」の2個		
	設定スイッチ	ダイヤルで警報レベル1~10mm/hの10段階設定可能	傾斜計, 水位計用設定も可能	
警報出力	出力形式	リレーのドライ接点出力×1 (最大250V×3A) ※標準は警報時ONのa接点	警報時OFFのb接点型	
表示器	形式	16文字×2行 液晶表示器 (バックライトなし) 「表示」ボタンでページ切り替えし、複数項目を表示		
電源	電源電圧	DC11~15V		
	消費電流	待機時	約1.5mA (平均電流)	7.2Aの小型バッテリーで
		計測時	約25mA (センサ電源無負荷時)	1カ月以上警報動作可能
その他	動作温度範囲	-10~+50℃ (結露のないこと)	(1分間隔で計測)	
	外形・重量	149(W)×105(H)×25.5(D) 410g		

◇2ch データロガー（メモリーカード対応）



LSI カードとデータ読み取り機

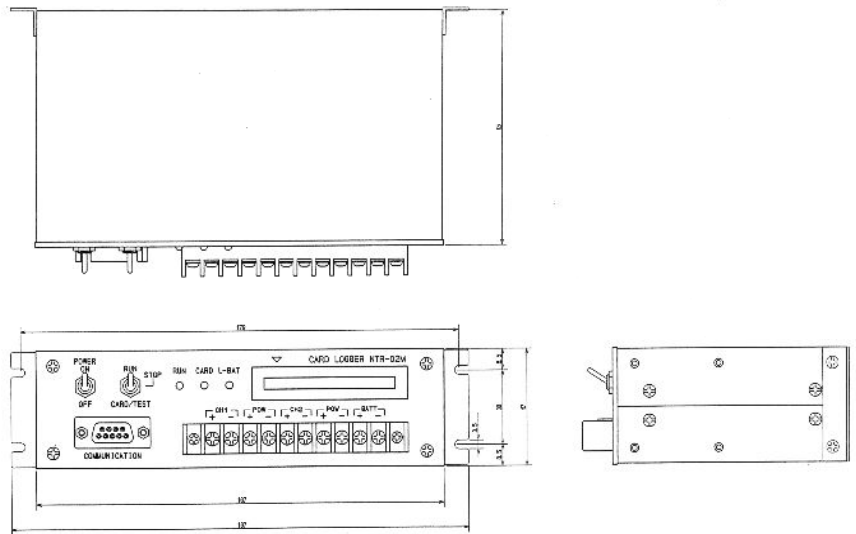
■特長

◇シンプル

シンプルな 2 チャンネルロガーであり、使いやすい。

◇LSI カード

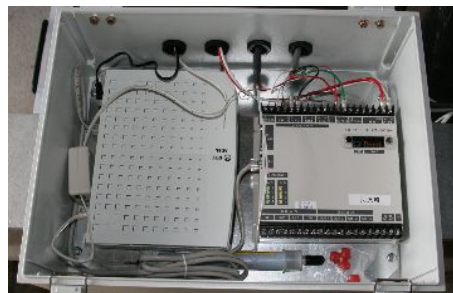
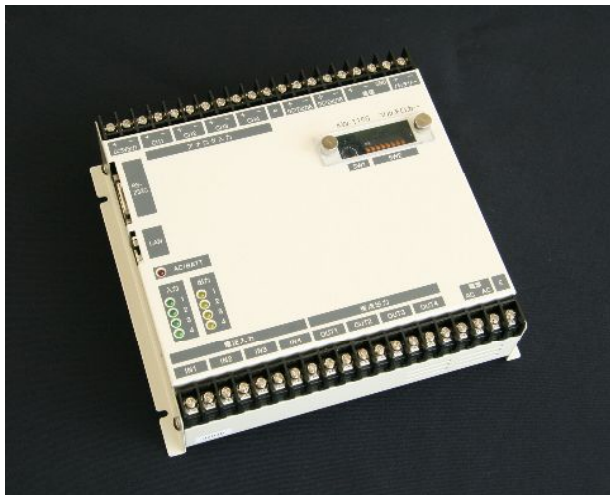
データは LSI カードで回収することもできますので、現場にパソコンを持ち込む必要はありません。



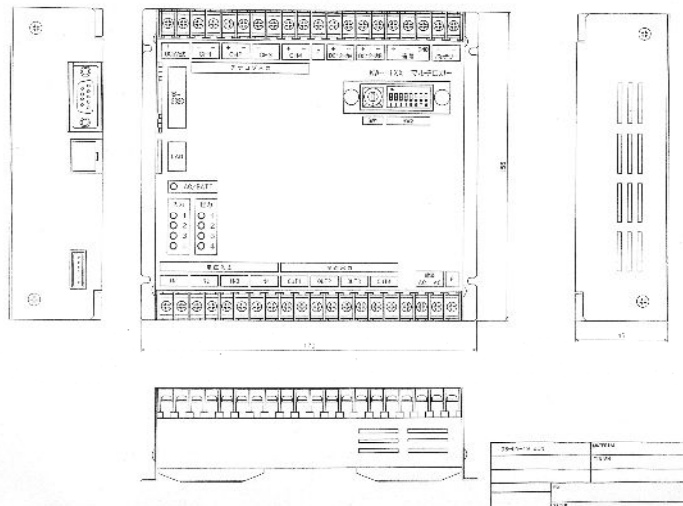
■2ch データロガー仕様

型式	NTR-02M
入力チャンネル	2ch（端子台式）
入力レンジ	-9～+10VFS×2ch
入力方法	作動入力（アイソレーションなし）
センサー電源出力	DC12V 最大100mA（2ch合計）
A/D変換	積分型A/D変換器
計測時間間隔	1～30分 または 1～24時間 付属の「計測設定及び回収ソフト」をインストールしたパソコンを本体に接続して設定します。
データメモリーの容量	10,876回
適合カード	専用非接触型メモリーカード(128Kb)
データ回収方法	方法①：LSIカードに転送回収し、そのデータは専用カードリーダーでパソコンに転送 方法②：RS-232C回線にてパソコンで回収 ※回収データはTEXT形式にて出力されます。
電源電圧	DC11.5V～15V
消費電流	動作時 0.3A以下 待機時 0.01A以下
本体寸法	167(W)×47(H)×95(D)
重量	690g

◇4ch データロガー（ネットワークロガー）



LAN 接続状況



■特長

◇ネットワーク対応

LAN に接続すれば、高速通信環境でモニタリングが可能となります。

◇各種制御入出力

制御用接点出力、電圧入力を持ち、設備の状態監視や、警報発令などにも対応できます。

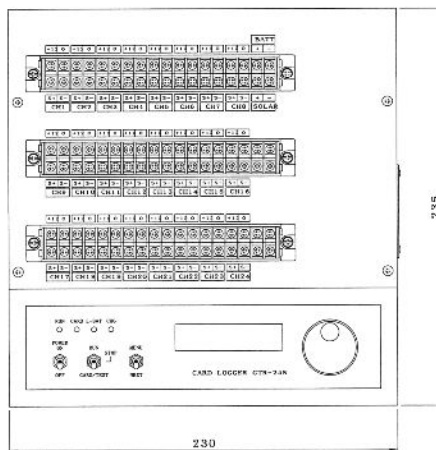
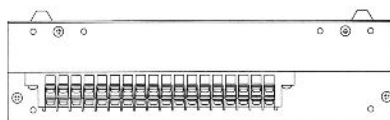
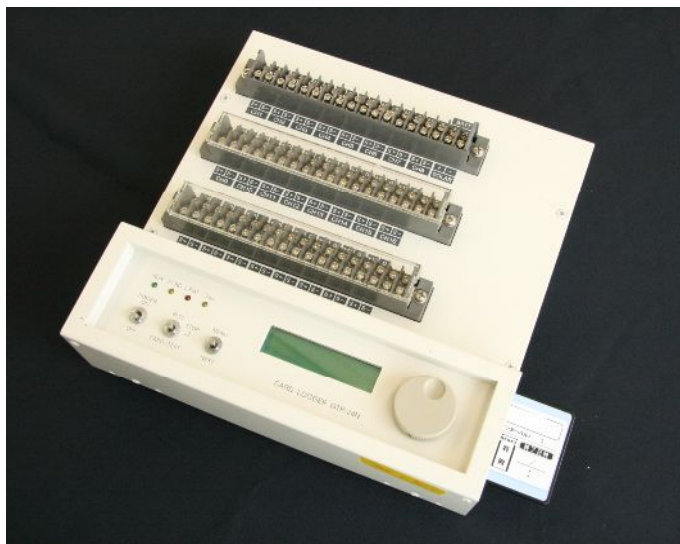
◇多電源

AC、DC のどちらも利用可能です。

■4ch データロガー仕様

型式		KW-1155
アナログ入力	入力電圧範囲	-9.000~10.000Vを-9000~10000に変換
	チャンネル数	4ch
外部用電源出力	DC5V出力	DC5V 最大0.5A (DoPa使用のモード時のみ出力)
	DC12V出力A、出力B	DC11.5V前後 最大0.3A (DC電源端子へ12V供給の場合)
		DC14.5V前後 最大0.3A (AC電源にて動作の場合)
パルス入力	入力形式	ドライ接点またはオープンコレクタ入力
	最大入力周波数	10Hz
	最大計数値	999999
電圧入力 (制御用)	入力電圧	AC100V/AC200V
	チャンネル数	4ch
接点出力	最大電流	(最大 AC250V 3A)
	チャンネル数	4ch
通信 (拡張機器用)	通信方式	RS-485
	接続可能機器	KW-1145 (アナログ拡張ユニット) ほか
RS-232C	目的	パソコンと直接接続し、各種設定、制御、メモリーデータの読み出し等を行う。
	方式	RS-232C 9600bps
LAN	目的	各種設定、制御、メモリーデータの読み出し等を行う。
	方式	10BASE-T TCP/IP ソケット通信にて行う
データ記録メモリー	記憶項目	年月日、時刻、アナログ入力、バッテリー電圧、パルスカウント値、制御用入力状態、拡張機器入出力等
	容量	4000回分
停電補償関連	停電補償用バッテリー	シール鉛蓄電池 DC12V 2~7.2AH
	バッテリー充電方式	定電流充電、充電完了/開始電圧検出による制御
	充電電流	約200~250mA
	バッテリー過放電防止機能	バッテリー電圧が11.5Vに低下した場合、及びバッテリー運用が3時間経過時にバッテリーを切り離し。
電源関連	DC電源	DC11~15V
	AC電源	AC85~260V 40VA以下
その他	動作温度範囲	-10~+50°C (結露のないこと)
	外形寸法	170(W)×155(H)×46(D)
	重量	925g

◇24ch データロガー（メモリーカード対応）



■特長

◇全 24 チャンネル

チャンネル数が 24 あり、数多くのセンサーを一度に接続することができます。

◇LSI カード

データは LSI カードで回収することもできますので、現場にパソコンを持ち込む必要はありません。

■24ch データロガー仕様

型式	GTR-24N
信号入力	-10～+10VFS または -1～+1VFS ×24ch
A/D変換	-10～+10VFS または -1～+1VFS を -10000～+10000に変換
センサー用電源出力	DC12V 4ch毎の合計で最大100mA
記録形式	年月日、時分秒、データ、電源電圧、太陽電池出力電圧
記録容量	最大16,000回分
適合カード	専用非接触メモリーカード（1MB フラッシュ型）
測定間隔	1, 2, 3, 4, 5, 6, 10, 12, 15, 20, 30分 または 1, 2, 3, 4, 5, 8, 12, 24時間
通信ポート	RS-232C または RS-485 ・各種設定や記録データの読み出しを行います。 ・制御信号により本器を起動させることが可能です。
操作・表示	電源スイッチ 動作指定スイッチ：計測開始／終了、試験、カード書き込み メニュースイッチ：メニュー表示、各種設定と確認 液晶表示器：動作状態表示、メニュー表示等 回転ダイヤル：設定値選択時に使用
電源電圧	DC10V～15V
消費電力	待機時、液晶表示off：約2mA 待機時、液晶表示on：約5mA 動作時、センサー無負荷：約80mA 動作時、センサー定格負荷：約900mA 動作時、カード書き込み時：約180mA
充電機能	充電管理方式：電圧監視により太陽電池on/off式 充電開始電圧：12.8V以下で充電開始。 充電終了時間：14.8V以上で充電終了
使用温度範囲	0～50℃、80%RH以下
外形寸法	230(W)×60(H)×235(D)
重量	2,230g